

文化活動の状況

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館・公民館、図書館、体育館及び屋外体育施設を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には社会教育全般の事務と文化財関係、青少年健全育成関係の事務事業があります。

1 奨励・援助

市民が行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行いました。

(1) 社会教育関係団体の状況

分類	団 体 名	責 任 者	会員数	組織及び活動
少年 団 体	ボーイスカウト ガールスカウト 福生市連合育成会	森田 治男	279 人	ボーイスカウト福生第1団 ボーイスカウト福生第2団 ガールスカウト東京191団 ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、シニア隊、ローバー隊 訓練活動（キャンプ）奉仕活動等
成 人 団 体	福生市文化協会	小林 菊三	3115 人	加盟団体121 市民文化祭、文化教室、発表会 文化団体の育成活動補助
	福生市公立小中学校 PTA連合会	荻原 義明	4365 人	加盟団体10 球技大会、講演会 非行化防止パトロール
	福生市体育協会	井上 寅吉	4313 人	加盟団体25 市民総合体育大会、都民体育大会 各種スポーツ大会

2 第34回市民文化祭

(1) 趣旨

ア 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場を作り、今後の発展を図る。

イ 未参加者の文化活動への参加、各種活動の育成を促す。

(2) 主催

福生市、福生市教育委員会、福生市文化協会

(3) 実行組織

実行委員会構成

ア 文化協会役員

イ 出展、出演団体の代表者

ウ 教育委員会社会教育課、市民会館・公民館職員

(4) 期日

10月25日(土)・26日(日)・11月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・15日(土)・
16日(日)

(5) 場所

展示関係 市民会館、公民館、市民会館前庭、さくら会館、プチギャラリー

演示関係 市民会館大・小ホール、公民館、さくら会館、福庵

(6) 運営方針

ア 同一種目については主管団体が処理する。

イ 個人及び団体、一般からの出展・出演については、すでに主管団体があるものはその団体が、新種目を行う団体はその団体が主管し、個人のものは教育委員会が主管する。

(7) 参加内容の限定

ア 市民の活動であること。

イ 市民を対象とした文化事業であること。

(8) 参加対象

全市民(在住、在学の個人及び団体)とし一人一点に限定

(9) 全般的事項

ア 文化祭実施要綱の決定

イ 開場式 11月1日(土) 午前10時～
市民会館小ホール

ウ 準備過程

(ア) 広報

a 公募 5月1日発行の広報ふっさ
申込締切 5月31日

b 日程内容の周知
広報 10月15日号
ポスター 10月初旬

c プログラム 5000部

(イ) 案内状 総合プログラムといっしょに実行委員会で送る。
主管団体毎の招待状は各団体で行う。

(ウ) 主管団体必要物品

a 指定様式に記入提出
b その他必要品

(エ) 役員、実行委員を委嘱する。

(オ) 委託料の交付 884,000円

(10) 実行委員会日程

第1回 6月12日(木) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室
第2回 6月24日(火) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室
第3回 7月 2日(水) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室
第4回 9月26日(金) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室
第5回 12月12日(金) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室

(11) 実施内容

平成15年度参加団体

演示 167団体 内行政関係3団体 個人3人

展示 68団体 内行政関係1団体 個人7人

計 235団体・個人10人

※ 期間中の延べ参加者数3867人

3 成人式

趣旨 新たに社会の仲間入りをする成人者を祝い、励まし、成人者が改めて成人する意味、意義を確認しあう場とする。また今後、社会の担い手として、独立した主体者として生活していくための機会とする。

主催 福生市、福生市教育委員会

日時 平成16年1月12日 開式午後1時

場所 福生市民会館大ホール

実施内容 式典・開式、国歌斉唱、福生市の歌、主催者挨拶、祝辞、来賓紹介、主催者紹介、中学生当時の先生からのビデオレター、大地讃頌の合唱(福生吹奏楽団が演奏)、成人者代表による謝辞、たる酒鏡割り
集い(実行委員による企画)・立食パーティー、なつかしの給食コーナー

出席状況

区 分	男	女	合 計
対 象 者	340人	322人	662人
出 席 者	245人	240人	485人
出 席 率	72.1%	74.5%	73.3%

4 社会教育委員の活動

社会教育委員

社会教育委員制度は、社会教育法第15条に基づいて設置された市民参加の審議機関であり、当市では昭和37年以来、任期2年定数10名で構成されている。各委員は社会教育全般にわたり調査、研究、計画の立案及び教育委員会からの諮問に、市民の立場から教育長を通じて教育委員会に答申する。

会議等開催状況

開催日	場 所	会 議 名	内 容
平成15年 4月8日	市役所3 階委員会 室	社会教育委員の会 議	正副議長選出について 東京都市町村社会教育委員連絡協議会の役員選出 について
4月19日	東京都多 摩教育セ ンターホ ール	東京都市町村社会 教育委員連絡協議 会定期総会及び全 体研修会	平成14年度事業報告・収入支出決算報告 平成15年度事業計画・収入支出予算 " 役員選出 演題 地域の教育力と子どもの育ち ～子どもたちの生きる力を育てていくために～
5月26日	中央体育 館2階会 議室	社会教育委員の会 議	地域まなびあいボランティア制度の活用状況につ いて 平成15年度の青少年海外派遣事業の応募状況に ついて
6月24日	熊川地域 体育館会 議室	社会教育委員の会 議	社会教育団体に対する補助金の交付について 関東甲信越静社会教育研究大会について
7月11日	国分寺市 役所第三 委員会室	市町村社会教育委 員連絡協議会拡大 役員会	平成15年度東京都市町村社会教育委員連絡協議 会ブロック研修会について他
7月22日	中央体育 館2階会 議室	社会教育委員の会 議	青少年健全育成夏季対策事業について
9月4日～ 5日	箱根町	関東甲信越静社会 教育研究大会	テーマ やろうよ！広がる“みんなのこころ” ーいつでもどこでも生涯学習ー 分科会 「生涯学習・生涯スポーツによるまちづ くり、家庭教育、青少年教育、自然理解と環境 保全、ボランティア活動、人権と国際交流」
9月17日	中央体育 館会議室	社会教育委員の会 議	平成15年度関東甲信越静社会教育研究大会参加 報告について 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1ブロッ ク研修会について
9月26日	国分寺市 役所40 5会議室	市町村社会教育委 員連絡協議会拡大 役員会	東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会に ついて ほか
10月17 日	ぐんま昆 虫の森	社会教育委員研修 視察	青少年が身近な自然の中で生き物を見つけ、その 体験を通して生命の大切さや豊かな感性を育むため の学習について視察した。

開催日	場 所	会 議 名	内 容
10月18日	羽村市役所東庁舎4階大会議室	都市社連協第一ブロック研修会	テーマ 「子ども・家庭・まち」力をあわせてつくるもの 内容 「学校5日制について」子どもの本音からについてパネルディスカッション形式で討議する。
11月15日	国分寺市立いずみホール	市町村社会教育委員連絡協議会交流大会	第1部 式典 第2部 事例発表 テーマ 「子ども・家庭・まち」力を合わせてつくるもの
16年1月15日	市民会館・公民館第3集会室	社会教育委員の会議	市民会館・公民館のリニューアルについて ほか
1月24日	東京都立多摩社会教育会館	市町村社会教育委員連絡協議会全体研修会	講演「地域の教育力」の創造をめざす子どもたちの居場所づくりの試み 講師 久田邦明氏（神奈川大学講師）
2月20日	福生地域体育館2階会議室	社会教育委員の会議	平成16年度社会教育計画（案）についてほか
2月27日	国分寺労政事務所	市町村社会教育委員連絡協議会拡大役員会	平成16年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会「統一テーマ」について ほか
3月25日	中央体育館2階会議室	社会教育委員の会議	「協働で犯罪と非行のない福の生まれるまちづくり」の意見について ほか

5 生涯学習について

福生市生涯学習推進計画に基づき、「市民が学ぶ楽しさに気づき、学習活動に意欲的に取り組み、学習成果が多様な分野で生かされ、ゆとりと生きがいのある生活を送れる社会、さらに文化がはぐくまれ、一人ひとりが健康でいきいき輝く社会」となるよう努力をしてきた。公民館、図書館、体育館、屋外体育施設等の社会教育施設は、中心となってその課題を担うものとして計画的に活動してきた。

6 地域まなびあいボランティア登録制度について

学校が実施する教科学習及び体験学習等又は市内の団体等が実施する学習会及び諸行事等を支援できるボランティアを登録してもらい、派遣依頼があったときにボランティア情報を提供した。

登録件数 46件

内訳 趣味・生活15件 文化・芸術18件 体育・スポーツ4件 語学1件 環境・地域・まちづくり7件 その他1件

利用件数 5件

7 文化財保護事業

本市では、昭和48年に文化財保護条例を制定し、その後、昭和54年の改正によって文化財保護行政の充実と強化をはかってきたが、さらに平成3年4月1日から登録文化財制度の導入を行い、より多くの文化財を保護するための行政の推進をはかっている。その結果、平成15年度末では、市登録文化財は60件となっている。また、この市登録文化財の中から、特に貴重な文化財を市指定文化財として保護しているが、平成15年度末では、市指定文化財は33件となっている。

文化財保護行政の役割は、文化財を文化遺産として後世に伝えるという保存事業と文化財保護思想の普及、さらに市民が文化的向上に資するための資料として活用するという活用事業に分けることができる。これらの事業は、市民一人一人の保護意識が高揚してはじめて成果のあがるものであり、そのため、文化財保護の理解の推進と文化財の活用を目的として様々な学習の機会の設定に取り組み、実施した。また、日々進行する地域の開発・都市化とそれに伴う生活様式の変化による文化財の変容と消失が進むなかで、文化財総合調査を行い、所在の確認と記録の作成を行った。

市史の普及事業も文化財保護行政の一つとして実施しているが、平成7年度より市史編纂事業で作成した刊行物（市史本編・上下2巻、資料編・考古ほか10編及び研究誌・17号まで）、さらに市史編纂で収集した近世文書ほかの文献類、マイクロフィルム（179, 650コマ）などの保存と管理、刊行物の頒布、情報提供等の業務を実施している。平成15年度は管理業務、情報提供業務をすすめる一方、普及事業として「市史に関する学習会」、「史跡見学会」等を開催して市史の普及と活用を推進した。

郷土資料室は、文化財保護思想普及の場としての展示活動、文化財保管の場としての文化財の収集、そして収集した資料を情報として市民への提供等の活動を行っている。特に、収集した資料の保管を適正に行い、また、学校教育、社会教育への提供、さらに市民、研究者への情報の提供をより迅速に行えるようコンピューターによる資料管理を推進し、資料の活用として展示を開催した。

なお、平成15年度は特別展1回、企画展を4回、記念講演会を2回、展示関連講座及び見学会を1回開催した。また、普及事業として無形民俗文化財記録映画（ビデオテープ30分）の放映を郷土資料室で行なった。

また、来室者のために、展示されていない収蔵資料でも画面で見ることができるよう、収蔵資料閲覧システムの利用に供した。

(1) 文化財保護審議会

文化財保護審議会は、市教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について市教育委員会に建議するために7人の

委員が委嘱されている。(任期 平成15年7月1日から平成17年6月30日まで)

会議の開催

平成15年5月31日(土)

ア 国登録文化財の登録手続きについて

イ 玉川上水の史跡指定について

平成15年7月5日(土)

ア 委嘱状交付

イ 会長・副会長選出

ウ 東京 多摩 歴史ウォーク(武蔵国分寺 中央大会)の開催について

エ 平成15年度郷土資料室展示開催について

平成16年2月14日(土)

ア 玉川上水の国指定及び新橋架替えについて

イ 国登録文化財について

ウ 東京・多摩歴史ウォーク武蔵国分寺大会について

エ 多摩郷土誌フェアについて

オ 国道16号(熊川～拝島間)の拡幅について

カ 玉川上水樹木管理計画について

平成16年3月20日(土)

ア 平成16年度文化財保護事業計画について

イ 平成15年度郷土資料室展示開催状況について

ウ 第16回多摩郷土誌フェアの集計について

エ 市内建造物(米軍用ハウス)の調査について

(2) 文化財保護事業の実施状況

ア 文化財総合調査事業の実施(郷土資料室臨時職員及び調査員)

古文書調査 — 古文書の整理・分類

民俗調査 — 伝統的な衣生活調査(森田家寄贈ほか)

民具調査 — 郷土資料室収蔵の民具を調査・調査員

イ 玉川上水に発生するホタルの研究委託

昭和46年度以来、玉川上水に自然発生するホタルの研究を、福生ホタル研究会に委託している。平成15年度も引き続き研究を委託した。

(3) 文化財保護の普及

ア 市史の普及・学習会

福生市の歴史(近世)

玉川上水を歩く（熊川地区）（玉川上水350年関連事業）

平成15年6月21日（土）

講師 高崎勇作氏（福生市文化財保護審議会会長）

玉川上水を歩く（福生地区）

平成15年6月28日（土）

講師 高崎勇作氏（福生市文化財保護審議会会長）

福生市の歴史（近世）

野火止用水と平林寺見学（玉川上水350年関連事業）

平成15年11月25日（火）

講師 市郷土資料室職員

イ 古文書学習会

古文書の歴史、解読のための学習会を開催した。全8回

平成15年6月7日（土）、14日（土）、9月6日（土）、13日（土）

、12月6日（土）、13日（土）、平成16年3月6日（土）、13日（土）

講師 高崎勇作氏（福生市文化財保護審議会会長）

ウ 春、夏休み小学生学習会・見学会

4月2日（水）筑波宇宙センター

8月28日（木）恐竜センターと化石発掘体験（群馬県神流町）

（4）郷土資料室の事業実施状況

ア 資料の収集（購入・寄贈）

購入—古書籍等	9件	10点
---------	----	-----

寄贈—民俗・旧陸軍関係資料等	15件	1,384点
----------------	-----	--------

イ 資料の消毒

郷土資料室内収蔵庫（第1、第2）の消毒を業者委託により、6月23日（月）に行った。

消毒の概要は次のとおりである。

場所 第1収蔵庫（92.6 m²）、第2収蔵庫（28.2 m²）、北田園倉庫（127.5 m²）、さくら会館内倉庫（38.00 m²）

対象資料及び目的 民俗、歴史、美術、自然資料の殺虫、殺菌、殺卵等

ウ 展示、学習会等の文化財保護普及事業

平成15年度は、江戸開府400年記念となる展示を中心に展示開催をした。

特別展を1回、記念講演会を2回、企画展を4回開催した。また展示関連の学習会・見学会をそれぞれ1回開催した。

(ア) 特別展

「江戸開府400年記念 江戸の教科書 ー往来物と子どもたちー」

江戸時代の寺子屋で使用されていた教科書類を展示し、当時の子どもたちの教育を探った。

期 間 平成16年2月7日(土) から4月4日(日)

記念講演会 平成16年2月22日(日)

講 師 綿坂豊昭 氏(筑波大学教授)

(イ) 企画展

「江戸開府400年記念 蜀山人多摩を歩く」

江戸幕府の役人であり、狂歌師・戯作師でもあった大田蜀山人が、市内多摩川を巡視に来た際に遺した書や関連資料を中心に展示し、福生とのかかわりを探った。

期 間 平成15年4月12日(土) から6月18日(水)

(ウ) 企画展

「平和のための戦争資料展 ー戦争に揺れる福生ー」

戦争の記憶が薄らいでくるなかで、当時の残された資料を展示し、戦争を見つめ直し尊い平和について考えていただく展示。平成15年度は現横田基地の前身である多摩飛行場及び陸軍航空審査部等の資料を中心に展示し、当時の様子と平和への歩みを探った。

期 間 平成15年6月28日(土) から9月28日(日)

戦跡見学会 「浅川地下壕(八王子市)」平成15年8月30日(土)

学 習 会 「戦時下の福生ー福生と多摩地域の軍事施設をめぐってー」

平成15年9月27日(土)

講 師 斎藤 勉 氏(八王子市郷土資料館運営協議会会長)

(エ) 企画展

「江戸開府400年記念 江戸の刀工」展

市郷土資料室で所蔵するものの中から、江戸時代に武蔵の国で製作された刀剣類と、関連する古書籍を展示し、刀剣文化を探った。

期 間 平成15年10月4日(土) から11月30日(日)

記念講演会 平成15年11月8日(土)

講 師 後藤安孝 氏(財・日本美術刀剣保存協会評議員・三多摩支部長)

(オ) 企画展示

「正月展」

新年に関連する暦や正月にちなんだ資料のほか、市内で製作されたミキノクチ

とアワボ・ヒエボやオッカドボーといった西多摩地方の小正月の飾りものを中心に展示し、伝統的なお正月の風習と人々の暮らしを紹介した。

期 間 平成15年12月6日(土)から16年2月1日(日)

期間中小学生を対象にワークショップを開催した。

内 容 祝い膳のはし袋を作ろう

平成15年12月26日(金)・27日(土)及び平成16年1月4日(日)・
6日(火)

エ 出版物等

郷土資料室年報「第23号」 A4判、37頁、500部

特別展示資料解説書「江戸の教科書 一往来物と子どもたち」 A4判、
45頁、800部

郷土資料室案内パンフレット A4判3折、3000部

市民、団体、研究者等への情報提供、援助、奨励

文化財の保存と活用に関わる学習、研究等を行っている市民、団体及び研究者、
また文化財に関する情報を必要とする個人、団体等への情報提供等を行った。

多摩郷土誌フェアへの参加

多摩地域の各市町村が発刊している郷土誌関係の刊行物を一堂に展示して、紹介
と普及を図ることを目的として開催するもので、今回で16回を数えた。(主催は
東京都市社会教育課長会・文化財部会)

期 間 平成16年1月23日(金)から25日(日)まで

会 場 立川パークアベニュー3階 オリオン書房 ノルテ店(立川市)

8 青少年健全育成

青少年が社会の一員として愛され、良い環境の中で心身共に健やかに成長することを目指し、好ましくない環境の浄化に努めると共に諸施策の推進を図っていく。

(1) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の付属機関であり、青少年の健全育成に関する総合的施策の樹立について、調査審議し関係行政機関の相互連絡調整及び意見等を求める機関である。

委員数26人

日 時	会 議 内 容
7月11日 午後2時から	1 平成15年度福生市青少年健全育成夏季対策事業（案）について 2 平成15年度福生市善行少年表彰について 3 「家庭の日」図画・作文の実施について 4 福生市青少年の意見発表大会の実施について 5 子ども議会（教育委員会版）の実施について 6 関係機関より報告、情報交換
16年2月12日 午後2時30分から	1 平成16年度福生市青少年健全育成事業計画（案）について 2 青少年犯罪の実態について 3 関係機関からの報告、情報交換

(2) 青少年育成地区委員長会

地域社会にあって、青少年の健全育成を図るため青少年問題協議会において調整した施策に協力し、地域の実情に応じた事業を実施し、地区委員会相互が連絡・協力して社会環境の浄化を図っていく。

開催日	会議名	内 容
4月2日	理事会	第12回ふっさ輝きフェスティバル準備、活動報告、活動計画 他
4月9日	地区委員長会	〃
4月16日	理事会	〃
4月23日	地区委員長会	〃
5月7日	理事会	〃
5月14日	地区委員長会	〃
5月17日		第12回ふっさ輝きフェスティバル前日準備
5月18日		第12回ふっさ輝きフェスティバル（多摩川中央公園）
5月21日	理事会	役員体制について 他
6月7日	地区委員長会	新旧地区委員長歓送迎会
6月18日	地区委員長会	フェスティバルまとめと反省、環境浄化運動、夜間一斉パトロール 他
7月9日	理事会	環境浄化運動、夜間一斉パトロール、懇談会について 他
7月16日	地区委員長会	〃
7月30日	理事会	環境浄化運動、夜間一斉パトロール、懇談会、視察研修について 他
8月20日	地区委員長会	懇談会、環境浄化運動、夜間一斉パトロール、視察研修について 他
8月23日		夜間一斉パトロール（市内全域）
9月10日	理事会	夜間一斉パトロール報告、軽スポーツ&とん汁会準備、環境浄化運動 他
9月17日	地区委員長会	〃
9月22日	理事会	〃
10月1日	地区委員長会	〃
10月5日		福祉まつり（7名参加協力）
10月8日	視察研修	町田市子どもセンター「ばあん」
10月15日	地区委員長会	視察研修報告、第11回軽スポーツ&とん汁会準備、環境浄化運動 他
10月29日	理事会	第11回軽スポーツ&とん汁会準備、環境浄化運動 他
11月5日	地区委員長会	〃
11月12日	理事会	〃
11月15日		第11回軽スポーツ&とん汁会前日準備
11月16日		第11回軽スポーツ&とん汁会（多摩川中央公園）
12月10日	地区委員長会	軽スポーツ&とん汁会まとめと反省、成人式 他
12月17日	理事会	環境浄化運動、成人式、講演会 他
1月12日		成人式出席、祝い酒コーナーの実施、新年会
1月31日	講演会	「カウンセラーが語る 子どものこころ」 講師 竹江 孝氏
2月4日	理事会	成人式のまとめと反省、討論会、来年度事業計画 他
2月10日	地区委員長会	〃
3月3日	理事会	第13回ふっさ輝きフェスティバル準備、討論会、補助金事務手続 他
3月10日	地区委員長会	〃
3月13日	討論会	「フリートーク！」（福生第二中学校）

(3) 青少年育成地区委員会実績

地 区 名	委 員 数	児童生徒数	主 な 活 動	補助金額 (円)
熊 川 住 宅	13	63	ラジオ体操、もちつき大会ほか	45,460
南	18	76	夏祭り、ふれあい広場ほか	48,140
内 出	25	108	ミニ運動会、もちつき大会ほか	54,730
武 蔵 野	39	119	ラジオ体操、もちつき大会ほか	56,990
福 東	23	247	資源回収、もちつき大会ほか	83,330
南 田 園 一 丁 目	24	120	夏まつり、キャンプほか	57,200
鍋 一	16	167	夏まつり、もちつき大会ほか	66,870
鍋 二	32	266	歩け歩け大会、もちつき大会ほか	87,250
玉 川 台	11	28	ラジオ体操、もちつき大会ほか	38,290
富 士 見 台	30	125	キャンプ、もちつき大会ほか	58,230
福 栄	13	145	ホテルまつり参加、キャンプほか	62,340
熊 牛	40	268	ホテル祭り絵画展、バス旅行ほか	87,660
福 生 団 地	5	156	桜まつり参加、もちつき大会ほか	64,610
南 田 園 三 丁 目	6	98	もちつき大会、子ども会歓送迎会ほか	52,670
南 田 園 二 丁 目	13	115	ラジオ体操、もちつき大会ほか	56,170
牛 一	11	93	盆踊り、ラジオ体操ほか	51,640
牛 二	30	198	ラジオ体操、資源回収ほか	73,250
原 ケ 谷 戸	27	280	夏まつり、資源回収ほか	90,130
志 茂 一	33	262	盆踊り、どんど焼ほか	86,430
志 茂 二	17	148	夏まつり、子ども会クリスマス会ほか	62,960
本 町 一	4	55	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	43,820
本 町 二	12	20	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	36,640
本 町 三	3	13	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	35,200
中 央	4	30	バーベキュー、親子運動会ほか	38,700
本 町 六	15	48	祭礼・金魚すくい、もちつき大会ほか	42,400
本 町 七	19	239	祭礼・盆踊り、ボーリング大会ほか	81,690
本 町 八 第 一	26	322	祭礼・盆踊り、子ども会歓送迎会ほか	98,780
本 町 八 第 二	21	306	子ども会歓送迎会、ボーリング大会ほか	95,480
武蔵野台一丁目	49	378	川遊び、いもほり大会ほか	110,300
加 美 平 住 宅	9	120	青空コンサート、ラジオ体操ほか	57,200
永 田	44	209	キャンプ、もちつき大会ほか	75,520
長 沢	17	198	親子運動会、資源回収ほか	73,250
加 美 一	8	39	ラジオ体操、どんど焼きほか	40,540
加 美 二	28	314	ラジオ体操、どんど焼きほか	97,130
合 計	685	5,373		2,211,000

(4) 平成15年度青少年対策事業

ア 善行少年表彰

福生市善行少年表彰実施要綱に基づき（第一条 少年でその行為が他の模範となると認められるものを表彰し、広く少年の公德心の高揚と、より良き社会環境を作り、少年の健全な育成を図ることを目的とする。）個人4人、団体1団体に対し表彰を行った。

表彰を受けた、松原 美希さん（大妻中1年）、伊佐 友里さん（福生二中1年）、根本 沙織さん（福生二中1年）は、福生消防少年団でのリーダーとしての活動が、角田 圭奈さん（福生一中3年）は、各地でのボランティア活動が、福生第五小学校全児童は、多摩川でのごみ収集及び牛乳パックのリサイクル活動が表彰の事由となった。

イ 「家庭の日」図画・作文募集

「家庭の日」に対する関心を高め、家庭の大切さを訴えるため、市内の小中学生を対象に図画・作文を募集した。入選作品についてはプチギャラリーに展示した。

募集期間 平成15年7月から9月

応募者数 図画 = 277点 作文 50点

入選者 図画 一席 池田 美奈穂 福生第三小学校4年

二席 中本 暁大 福生第二小学校4年

二席 森田 翔平 福生第七小学校4年

佳作 23点

作文 一席 戸部 朱理 福生第五小学校1年 「いなかのおもいで」

二席 山田 萌 福生第五小学校6年 「わたしの弟」

佳作 3点

ウ 子ども議会（教育委員会版）の実施

市内各小学校の児童の代表に自分の住んでいる街や学校に対する希望や意見を発言してもらう場として、子ども議会（教育委員会版）を実施した。

日時 平成15年10月18日（土）午前9時から

場所 市議会議場

参加児童 20名

エ 青少年の海外派遣

中学生を海外に派遣し、その国の歴史を学び、文化及び風土に直接接し、人々と交流することによって、相互理解を深め、将来国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を図ることを目的に実施した。

応募状況

学 校 名	男 子	女 子	計
福生第一中学校	1	4	5
福生第二中学校		1	1
福生第三中学校	1	6	7
私 立 中 学 校	2		2
計	4	11	15

派遣者（男子3名・女子8名）

氏 名	学 校	学 年
小 川 直 美	福生第一中学校	2
柿 崎 永美子	福生第一中学校	2
渡 邊 美 香	福生第一中学校	2
富 永 雄 也	福生第一中学校	3
淀 川 夏 海	福生第二中学校	2
石 川 実 季	福生第三中学校	2
斉 藤 彩 子	福生第三中学校	2
鈴 木 江 里	福生第三中学校	2
川 田 莉 菜	福生第三中学校	3
三 田 芳 春	明治大中野八王子中学校	2
野 村 一 樹	桐朋中学校	3

派遣日程・場所 7月20日（日）～8月2日（土）14日間

アメリカ合衆国カリフォルニア州・ユタ州・アリゾナ州・ネバダ州

帰国報告会 8月11日（水）午後2時から

商工会館3階302会議室

オ 第10回福生市青少年の意見発表大会

中学生・高校生が日常生活を通じて考えていること、体験などを自由に発表することにより、自立心、創造性、社会性を育てる機会とするとともに、広く一般市民が中学・高校生の意識や行動に対する理解を深め、青少年健全育成の充実に資することを目的に実施した。

日 時 平成15年11月1日（土）午後2時から

場 所 市民会館小ホール

発 表 者 市内在住中学生・在学高校生13名

発表主題 言葉の暴力について、広告、いのち、吹奏楽コンクールで学んだこと、初めの一步、私の母、子供と大人、アルバイトの体験、福生市広報7月号を読んで、夢の役目、この世界について、一步近づいて、これからの福生

主 催 福生市青少年問題協議会・福生市教育委員会

カ 青少年育成講演会

日 時 平成16年1月31日(土) 午後2時から
会 場 さくら会館3階ホール
テ ー マ 「カウンセラーが語る 子供のころ」
講 師 元警視庁立川少年センター心理技術主査(臨床心理士)
竹 江 孝 氏
参 加 者 55人

キ 青少年育成討論会

日 時 平成16年3月13日(土) 午後2時から
会 場 福生第二中学校教室
テ ー マ 満足していますか? 中学校生活
内 容 中学生と大人で日頃感じていることを話し合う(フリートーク)
参 加 者 中学生14人 大人26人

ク 青少協だよりの発行

青少年健全育成のための事業のPR・報告、その他各種の情報提供を行うため、年4回発行した。

ケ 青少年健全育成PR用品の配布

「ありがとうやごめんなさいを自然に交わそう」というアピールを刷り込んだボールペンを各地区委員会を通じて配布した。

コ 第12回ふっさ輝きフェスティバル

「家庭の日」推進・拡大を目指し、実施した。

日 時 平成14年5月18日(日)
場 所 多摩川中央公園
参加者 13,000人
内 容 模擬店(やきそば、フランクフルト、ポップコーン、ジュース、かき氷、フライドポテト、駄菓子)
軽スポーツ(ピッチングボール、キックターゲット、ペタンク、ポートボール)
ゲーム(輪投げ、パズル、ダーツ、ティーボール野球、ナイスシュート バウンドテニス)
体験コーナー(数字合わせ、自転車リムころがし&オモチャづくり、ウォータ

ーショット)

その他(小動物園、ミニSL、白バイ等展示、防犯PRコーナー、消防コーナー)

主 催 福生市青少年育成地区委員長会

サ 第11回軽スポーツ&とん汁会

「家庭の日」推進・拡大を目指し、各地区委員会の協力のもと実施した。

日 時 平成15年11月16日(日) 午前10時から午後2時

場 所 多摩川中央公園

内 容 軽スポーツ(ピッチングボール、パターゴルフ、遠投、ボーリング、バスケットボール、なわとび、輪投げ、パズル、キックターゲット)

体験コーナー(べいごま、ペタンク、つなひき、らく書コーナー、竹馬、けん玉&フラフープ、バウンドテニス、ティーボール野球)

とん汁

参加者 約3,000名

主 催 福生市青少年育成地区委員長会

シ 視察研修

各地区委員長や関係者が見識を深め、非行防止、青少年の健全育成を目指し、視察研修を実施した。

日 時 平成15年10月8日(水)

場 所 町田市子どもセンター「ばあん」

参加者 28人

ス その他の事業

○ キャンプ用品の貸出

○ 「家庭の日」推進事業

○ 夜間一斉パトロール(8月23日実施)

○ 環境浄化運動

9 集会施設の利用状況

(1) 扶桑会館利用状況

月	区分	集 会 室		和 室		小 会 議 室		保 育 室		合 計			
		申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	使 用 料	
												件数	金額 (円)
4		54	1,102	28	328	19	158	30	386	131	1,974	44	56,000
5		54	929	32	371	20	159	29	292	135	1,751	43	51,200
6		52	863	33	426	21	162	28	286	134	1,737	45	50,800
7		52	934	38	541	21	177	32	327	143	1,979	29	32,000
8		51	852	27	304	16	151	16	246	110	1,553	29	43,800
9		47	906	34	508	28	273	30	314	139	2,001	46	66,600
10		57	906	32	463	34	295	42	423	165	2,087	57	85,100
11		51	842	29	360	23	190	35	293	138	1,685	41	52,600
12		49	907	31	458	20	442	28	630	128	2,437	45	60,000
16年1		48	955	26	567	16	124	26	240	116	1,886	47	119,200
2		49	1,860	32	349	24	228	37	426	142	2,863	54	83,100
3		52	918	32	349	29	327	36	384	149	1,978	41	50,300
合計		616	11,974	374	5,024	271	2,686	369	4,247	1,630	23,931	521	750,700

(2) かえで会館利用状況

月	区分	集 会 室		和 室		会 議 室		合 計			
		申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	使 用 料	
										件数	金額 (円)
4		20	222	41	470	12	155	73	847	13	9,000
5		22	205	43	380	12	132	77	717	16	13,200
6		29	310	47	289	16	180	92	779	19	13,800
7		37	680	36	586	21	376	94	1,642	26	18,600
8		33	324	33	367	25	145	91	836	27	23,700
9		29	303	32	249	30	261	91	813	26	27,600
10		31	261	27	242	37	269	95	772	31	35,100
11		35	356	35	278	23	263	93	897	20	16,800
12		30	323	27	218	25	231	82	772	20	21,600
16年1		27	129	25	201	22	98	74	428	23	25,600
2		27	245	30	188	17	103	74	536	22	24,200
3		27	184	33	237	13	55	73	476	17	18,300
合計		347	3,542	409	3,705	253	2,268	1,009	9,515	260	247,500

10 展示施設の利用状況

市民文化の向上を図るため、広く市民の方に利用されるよう努めた。

(1) プチギャラリー利用状況

(建築延床面積 679.45 m²)

区分 月	第一展示室		第二展示室		第三展示室		合 計			使 用 料 (円)
	利用 件数	利用 日数 (日)	利用 件数	利用 日数 (日)	利用 件数	利用 日数 (日)	延利用 件数	延利用 日数 (日)	入 場 者 数 (人)	
4	5	19	4	6	6	6	15	31	1,724	70,000
5	6	21	2	7	6	6	14	34	2,065	265,000
6	7	25	2	5	8	8	17	38	2,263	200,000
7	7	23	0	0	6	6	13	29	2,481	185,000
8	6	25	1	4	6	9	13	38	1,588	55,000
9	7	26	3	4	6	6	16	36	2,171	145,000
10	8	24	6	14	10	13	24	51	2,468	265,000
11	7	25	3	19	12	13	22	57	3,576	155,000
12	4	24	2	23	8	11	14	58	2,319	245,000
16年1	7	25	1	2	6	8	14	35	2,047	125,000
2	7	20	1	6	7	9	15	35	2,049	145,000
3	6	25	6	13	8	14	20	52	2,947	190,000
合計	77	282	31	103	89	109	197	494	27,698	2,045,000

(2) 展示内容

(単位：件)

内 容	件 数	内 容	件 数
絵 画	25	陶 芸	2
写 真	5	さ つ き	2
手 芸	5	切 り 絵	2
書 道	4	そ の 他	29
美 術 工 芸	3		